

RL-5 乾熱運転テスト結果の送付

Tsuyoshi Takada

2020年4月30日 8:41

To:

Cc:

様、お世話になります。
実験結果の整理ありがとうございます。

温度が上がらなかったのは
①各ポット及びダンパ部分
②乾燥室測定口、サイクロン入口測定口
③バグフィルタ点検口
④噴霧ノズル液配管部分
ですね。

このうち①～③については、粉体が付着する可能性がある箇所と理解していますが、よろしいですね？
粉体を使用した今後の実験では、これらの箇所に粉体が付着していることを確認（目視、もしくは析出）できればと思います。

また、④については、今回の実験を通じて気づいた新たな観点ですね。
現場でお聞きしたことの確認ですが
薬液滅菌可能な噴霧乾燥機では、④の配管部分に薬液を通すことからこの部分も当然に滅菌されるとの理解でよろしいでしょうか。

それから③バグフィルタ点検口の温度が上がっていないことについてこの場所は、構造上温度が上がりにくいのでしょうか。
バグフィルタ直筒部分の温度とかなり違いあるのが意外でした。

添付いただいた報告書の、各ポットダンパ部については「表面温度」でなく「温度」と記載されておりますが、ダンパの表面の温度を計測してはいないのでしょうか？

以上、いくつかご質問です。
よろしく願いいたします。

高田

弁護士 高田 剛 E-mail:和田倉門法律事務所

2020年4月29日(水) 18:36

[元のメッセージ非表示]